

土佐清水市経済団体連絡協議会からの要望の概要【商工労働部】

1日 時	平成 29 年 11 月 6 日（月） 14:20～14:40
2場 所	議会棟 第 4 委員会室
3出席者	協議会： 廣田土佐清水商工会議所顧問、橋本高知県議会議員、 磯脇土佐清水市副市長ほか 高知県： 中川副部長、経営支援課（谷本課長、池田補佐、長岡チーフ）
4概 要	<p>【要望事項 1】</p> <p>観光客等の交流人口を中心市街地に呼び込むにあたり、魅力ある中心市街地となるよう振興施策の充実を要望する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土佐清水市中心市街地商業振興計画」の行政、商工会議所、商店街等が一体となった効果的な推進 ・チャレンジショップを整備し、創業支援および中心市街地の若手事業者の独立・業種業態転換支援により定着率を向上 ・空き店舗対策と個店の魅力向上によって集客力を高める一方で、交流人口にも立ち寄ってもらえる中心市街地エリアが一体となった連携による取り組み等環境整備の促進 <p>【回答 1】</p> <p>県は、引き続き、「振興計画」の議論に参加して、海洋館の開館などを見据えた提案をしていくので、皆さんも、空き店舗対策事業やチャレンジショップ事業など県の施策を積極的に活用いただき、一緒になって成果が出るよう取り組んでいく。</p> <p>なお、ジョン万カルタやイルミネーションなどのイベント事業について、一過性で終わらないような工夫も願います。</p> <p>このほか、観光をはじめ様々な会議の場で、積極的に意見をいただければ、施策にも反映できるので、よろしく願いたい。</p> <p>【要望事項 2】</p> <p>土佐清水商工会議所のある商工観光会館は、地震による倒壊や津波による浸水を免れることができないため、南海トラフ地震後の商工業復興の拠点として被災商工業者の速やかな復旧に向けて、高台移転に要する費用への支援を要望する。</p> <p>【回答 2】</p> <p>昨年度の要望などを踏まえ、国に政策提言を行ってきたが、単体での立て替えは難しいので、他の団体との複合施設での立て替えや賃貸などの方法も検討していただきたい。</p> <p>なお、9 県知事会も含め、提言の継続を検討する。</p> <p>また、事業継続計画（BCP）を実効性あるものとするためには、実際に訓練を実施し、課題を検証することが必要である。</p> <p>あわせて、事業者に対しても、BCP 策定を働きかけるとともに、県も BCP 講座を設けているので、積極的な活用を願いたい。</p>